

# 水泳授業の今後の選択肢について（令和8年1月6日現在）

- ・築40年以上のプール:50校(小中学校79校中)
- ・プール解体・改築工事に係る費用:1校あたり3~4億円
- ・年間修繕費:約2,700万円



施設の老朽化により  
効率的な運営が困難に…

中学校水泳実技全面廃止自治体  
羽生市、鴻巣市、加須市

◎:メリット大   ○:メリットあり   △:課題あり   ▲:課題大

## 学校プール使用

○自校プール(既存のプールを使用)



メリット  
・移動◎ ・時期○  
※平時からの課題:維持管理・天候・コスト

○拠点校・屋外プール(既存のプールを使用)

- ・小小連携型:自校のプールが使用中止になった小学校が徒歩圏内の小学校のプールを共用
- ・中中連携型:自校のプールが使用中止になった中学校が徒歩圏内の中学校のプールを共用
- ・中小連携型:自校のプールが使用中止になった中学校が徒歩圏内の小学校のプールを共用



メリット  
・コスト◎or○ ・維持管理◎or△  
デメリット  
・移動▲ ・天候△ ・時期△

○拠点・屋内プール

- ・屋内プールを新築し、年間を通じて数校で共用し、一般開放も検討



メリット  
・天候◎ ・時期◎ ・コスト○ ・維持管理○  
デメリット  
・移動▲ ・初期費用△

## 学校外プール使用

例:60分水泳実技・年間4回・児童20人に1人の指導員  
・移動手段…徒歩・バス

○民間スイミングプール

- ・民間スイミングプールで施設を借用し指導員、教員による授業の実施
- ・拠点校プールで民間スイミングプールの指導員、教員による授業の実施



メリット  
・維持管理◎ ・天候◎ ・時期◎ ・指導◎ ・コスト○  
デメリット  
・移動▲

○市内体育施設(青木町公園・東SC・西SC・新郷SC・安行SC・戸塚SC)

- ・市内体育施設プールで教員による授業の実施(中学校)
- ・市内体育施設プールで民間スイミングプールの指導員、教員による授業の実施



メリット  
・コスト◎ ・維持管理◎ ・天候◎ ・時期(時間)△  
デメリット  
・移動▲

## 水泳の授業及び施設に係る議会答弁について（抜粋）

令和7年9月市議会定例会

### 【一般質問】

船津 由徳 議員

#### ○学校施設について

- ・水泳の授業の在り方と施設も含めた学校プールの運用について

A 水泳の実技を伴う授業が大変重要である一方で、近年、夏場のプールサイドの高温化による利用制限の他、経年劣化に伴うプールの改修や維持・管理に係る経費が増大するなど、様々な課題がある。これらの中長期的な視野をもって、多角的かつ総合的に解決していくため、教育局内に検討委員会を設置し、水泳の授業と施設等の在り方について、検討を開始したところである。

令和7年12月市議会定例会

### 【一般質問】

幡野 茂 議員

#### ○公立小中学校の水泳授業について

- ・今後の方向性について

A 子どもたちが安全で楽しく水泳授業に取り組めるよう、各学校のプール施設を状況に応じて、積極的に改築、設置してきた。一方で、昨今の水泳の授業や学校プール施設を取り巻く現状から、これまでの1学校1プールを継続することは難しいのではないかと考えているところである。

また、水泳の授業についても、自校プールが使用できない場合には、民間のスイミングスクールを活用するなどの新しい授業の形が考えられる中、全ての学校で同じ手法による授業の実施は困難であるという考えも持っている。

川口市に合った水泳授業及び施設の在り方について、教育委員会とともに、引き続き検討していく。